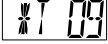


SRFD1

- ① [▲ 機能] ボタンを押しながら電源を ON にし、[▼ On] または [▲ 機能] ボタンで変更する機能を選び、[CUE] ボタンを押します。
- ② 次に [▼ On] または [▲ 機能] ボタンで変更したい内容を選び、[CUE] ボタンを押して確定します。

機 能		出荷時の画面	選択可能な項目
* 通話に関する設定			
通話モード ※ M D ※ M 1X ※ M 2X ※ M FX ※ M S ※ M SR ※ M DR ※ M FR	: 複信方式 : 多者間同時通話の親① : 多者間同時通話の親② : 多者間同時通話の子機 : 単信方式 : 単信方式の受信専用 (送信できません) : 複信方式の受信専用 (送信できません) : 多者間同時通話の受信専用 (送信できません)		      
チャンネルタイプ ※ T 18 ※ T 09	複信方式で使用するチャンネルタイプを選択できます。 : ch12 ~ ch29 (18 チャンネル) : ch10 ~ ch18 (9 チャンネル)		
V VOX (音声感知自動送信) 機能関係の設定			
VOX 機能の ON/OFF VAXoF VAXFV VAXSV	[通話] ボタンを押さなくても、話を始めると自動的に送信状態になり、話をやめると自動的に受信状態に戻ります。 : VOX 機能は OFF になります。 : VOX 機能が ON になり、話を始めると自動的に送信状態になり、話をやめると自動的に受信状態に戻ります。 : セミ VOX 機能が ON になり、話を始める時は [通話] ボタンを押すと送信状態になります、話をやめると自動的に受信状態に戻ります。		 
VOX ビープの ON/OFF VBSoN / VBSoF	VOX 機能動作時、送信状態になった時に鳴る「ビップ」という電子音を ON/OFF します。		
VOX 感度 VLVo1 ~ VLv15	VOX 機能動作時、送信状態になる感度を設定します。 周囲の騒音が大きく、話をしていないのに送信状態になるときは感度を下げて (設定の数値を小さく) ください。		 ~ 
VOX 遅延時間 VDLo1 ~ VDLo7	VOX 機能動作時、話をやめてから受信状態に戻るまでの時間を設定します。 数値を大きくするほど受信状態に戻るまでの時間が長くなります。		 ~ 
1 表示関係の設定			
話中 / 通話ランプの ON/OFF 1 DEoN / 1 DEoF	“oF” にすると、話中 / 通話ランプが点灯しなくなります。		
画面表示の設定 1 DPoN / 1 DPoF	“oF” にすると、トランシーバーの操作が終わってから約 5 秒後に画面の全ての表示が消えます。トランシーバーの操作を行うと再び画面が表示されます。 “oN” にすると常に画面は表示された状態になります。		
グループ ID 表示 1 DGoN / 1 DGoF	“oN” にすると、グループコードを表示します。なお、通話モードが単信方式 (M S) または単信方式の受信専用 (M SR) 時はグループコードは表示されません。 “oF” にすると、グループコードは表示しません。		
表示反転 1 DRoN / 1 DRoF	“oN” にすると、画面表示を 180 度回転させることができます。		
バックライトの ON/OFF 1 DBoN / 1 DBoF	各ボタンを押すと画面の照明ランプが約 2 秒間点灯します。 “oF” にすると、照明ランプが点灯しなくなります。		
2 ビープ音、スケルチ関係の設定			
ビープレベル 2BL01 ~ 2BL15	トランシーバーの操作を行ったときに鳴るビープ音の音量を調節します。 設定値が大きくなるほど音量が上がります。		 ~ 
CUE ビープレベル 2BC01 ~ 2BC15	CUE 信号を受信したときに鳴る緊急アラームの音量を設定します。 設定値が大きくなるほど音量が上がります。		 ~ 
通話開始ビープ音の ON/OFF 2BSoN / 2BSoF	通話を開始した時に鳴る「ビップ」という電子音を ON/OFF します。		

EN009U075 (2106S-FC)

機 能		出荷時の画面	選択可能な項目
通話終了ピープ音の ON/OFF 2BEoN / 2BEoF	通話を終了した時に鳴る「ビビッ」という電子音を ON/OFF します。		
CUE アラーム音の設定 2CU A / 2CU B / 2CU C	CUE 信号を受信したときに鳴るアラームの種類を設定します。 2CU A (ピロッ) / 2CU B (ピロッ ピロッ) / 2CU C (ピロッピロッ ピロッピロッ)		
コンパンド機能の ON/OFF 2CMoN / 2CMoF	“oN” にすると、相手が話しているときに聞こえる「サー」というバックノイズを低減し、相手の声を聞き取りやすくします。 相手のトランシーバーもコンバンダー機能を “oN” にしてください。		
スケルチレベル 2SQ00 ~ 2SQ04	単信方式（交互通話）で通話時、信号が入感していないときの耳障りな「ザーッ」というノイズを消します。 設定値が大きくなるほどノイズは消えやすくなりますが、弱い電波が入感しなくなることがあります。 ※通常は “01” で使用します。		~
3 送信関係の設定			
外部マイク感度 3EM01 ~ 3EM08	マイクの感度を調節します。 設定値が大きくなるほど感度が上がります。		~
送信出力の切替 3PO 1 / 3PO10	送信出力を 10mW にすると、連続して 3 分間送信すると一度 2 秒間受信状態になります。その後再び 3 分間連続送信できます。		
PTT ホールド機能の ON/OFF 3PHoN / 3PHoF	“oN” にすると、一度 [通話] ボタンを押すと、再び [通話] ボタンを押すまで送信状態を続けます（単信方式の時のみ有効です）。		
4 バッテリー関係の設定			
バッテリータイプ 4BT Li 4BTAL	電池の残容量を正確に表示するために、使用中の電池の種類を設定します。 ：リチウムイオンバッテリーを使う時 ：アルカリ乾電池を使う時		
オートパワーオフ 4PFoF / 4PF1h ~ 4PF8h	一定時間何も操作を行わないと電源の切り忘れとみなし、自動的に電源を OFF にします。自動で電源が OFF になるまでの時間を設定します。 “oF” にすると、自動で電源は OFF になりません。		~
バッテリーセーブ機能の ON/OFF 4BSoN / 4BSoF	単信方式（交互通話）時に、送信も受信もしていない時に、バッテリーの消費を抑える機能を ON/OFF します。		
B Bluetooth® 関係の設定			
Bluetooth® 機能の ON/OFF BT oN / BT oF	Bluetooth® ヘッドセットを使用する機能を ON/OFF します。		
Bluetooth® マイク感度 BLV01 ~ BLV08	Bluetooth® ヘッドセットのマイク感度を調節します。 設定値が大きくなるほど感度が上がります。		~
Bluetooth® セーブ機能の ON/OFF BBSoN / BBSoF	Bluetooth® ヘッドセットのバッテリー消費を少なくすることができます。		
Bluetooth® リセット B RST	Bluetooth® に関する設定だけを初期化してお買い上げ時の設定に戻します。		
9 その他の設定			
自動接続機能の ON/OFF 9ACoN / 9ACoF	電源を ON にすると、自動で接続動作を行う機能を ON/OFF します。 ※通常は “oN” で使用します。		
自動再接続機能の ON/OFF 9TRoN / 9TRoF	3 分間連続で送信して強制的に受信に戻った時（送信出力が 10mW 時のみ）、2 秒後に自動で接続動作を行う機能を ON/OFF します。 ※通常は “oN” で使用します。		
複信接続チャンネル固定 9CFoN / 9CFoF	複信方式時、同じグループコードの相手局が“自局と違うチャンネル”で通話を始めようとした時の動作を設定します。 “oN” にすると、チャンネルは変更されませんので、複信通話を開始することはできません。 “oF” にすると、相手局が使用しているチャンネルに自動的に変更して、複信通話を開始します。		
FAMICS 通話維持 9FMoN / 9FMoF	多者間同時通話時に、親①または親②が電波の届かない場所に移動するなどして回線が切断された際、残ったトランシーバー間で単信方式による通話が可能になる機能を ON/OFF します。 ※通常は “oN” で使用します。		
秘話機能の ON/OFF 9ENoN / 9ENoF	秘話機能を設定していないトランシーバーでは通話内容を聞くことができなくなります。		
グループコード GrP01 ~ GrP99	同じグループコードが設定された信号以外の音声は聞こえなくなります。 通話モードが“SR”“DR”“FR”の時に限り “--” にすると、グループコードに関係なく音声を聞くことができます。		~
設定リセット RESET	セットモードの設定内容を全て初期化してお買い上げ時の設定に戻します。		